

少年は、世界に触れた。

第19回

トライベッカ映画祭  
国際コンペティション部門  
審査員特別賞受賞

# アイヌモシリ

下倉幹人 秋辺デボ 下倉絵美

西田正男 松田健治 床州生 平澤隆二 廣野洋 邊泥敏弘 山本栄子 西田香代子 平澤隆太郎

OKI 結城幸司 / 三浦透子 リリー・フランキー

監督・脚本 福永壮志

プロデューサー: エリック・ニアリ 三宅はるえ 撮影監督: ショーン・ブライス・ウィリアムズ 音楽: クラリス・ジェンセン / OKI 編集: 出口景子 福永壮志  
録音: 西山徹 整音: トム・ポール チーフ助監督: 相良健一 助監督: 空音央 照明: ジャック・フォスター 装飾: 野村哲也 制作担当: 星野友紀  
エグゼクティブプロデューサー: 中林千賀子 富川朋之 葛小松 深津 ジャッド・エルリッヒ 共同プロデューサー: 朱毅 福永壮志 下ナリ・ブラクストン ジョシュ・ウィック  
製作: シネリック・クリエイティブ プラスタープロジェクト 共同製作: 日本映画専門チャンネル 配給・宣伝: 太秦  
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

2020年 | 日本・アメリカ・中国 | 84分 | カラー | ビスタ | 5.1ch. ©AINU MOSIR LLC / Booster Project

ainumosir-movie.jp

AINU MOSIR

福永壮志という  
独自の視点をもった  
有望な監督の  
発見である！

トライベッカ映画祭

## ちかくてとおい、ぼくが住む町のお話

近年、アイヌが注目されている。「アイヌ新法」成立は記憶に新しく、大ヒットコミック「ゴールデンカムイ」により、多くの人がその文化の多様性や自然との共生を大切にする精神性に新たに魅せられている。今年も北海道白老町にオープンしたばかりのアイヌ文化施設「ウポポイ」など、話題が尽きない。長編デビュー作「リベリアの白い血」で、ニューヨークに渡るアフリカの移民の苦悩を描き、国内外で高く評価された新鋭・福永壮志監督が5年をかけて作り上げた2作目となる本作は、自身が生まれ育った北海道を舞台に、阿寒湖のアイヌコタンで暮らす少年の成長を通して、現代のアイヌ民族のリアルな姿を瑞々しく映し出している。ニューヨーク・トライベッカ映画祭のインターナショナル・ナラティブ・コンペティション部門にて長編日本映画史上初の審査

員特別賞を受賞し、審査員である映画監督のダニー・ボイルや俳優のウィリアム・ハートらに絶賛された。

本作にて初主演を果たしたのはアイヌの血を引く新星・下倉幹人。演技は初めてとなるが、力強い眼差しが印象的な主人公・カントを演じ、アイデンティティーにゆれる等身大の役どころに挑戦した。

その他主要キャストもアイヌが務め、カントの父の友人デボに扮するのは、阿寒に暮らし多岐にわたる活躍をみせる秋辺デボ。アイヌの伝統を重んじるデボ役を体現している。カントを優しく見守る母のエミ役は下倉幹人の実の母親でミュージシャンの下倉絵美が担当した。三浦透子、リリー・フランキーら実力派がゲスト出演し、作品に重厚感をもたらせている。



＜小文字の理由＞モシリは、MO・u・SIR・2音だけの言葉。(r)の、SIRのrの音が日本語にはないため、「モシ」を、リを小文字にして表記する。

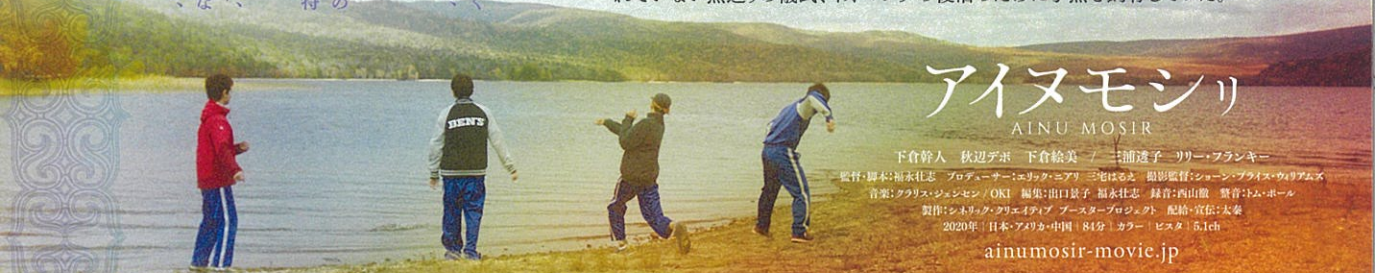
◆イオマンテ  
飼っていた動物「カムイ」を殺し、その魂をカムイモシリに送り返す儀式。特に熊送りの儀式が有名。

◆アイヌモシリ  
アイヌは「人間」、モシリは「大地」に。カムイモシリと対をなす言葉で、神の世界に対する人間の世界。

（アイヌのことは）

14歳のカントは、アイヌ民芸品店を営む母親のエミと北海道阿寒湖畔のアイヌコタンで暮らしていた。アイヌ文化に触れながら育ってきたカントだったが、一年前の父親の死をきっかけにアイヌの活動に参加しなくなる。アイヌ文化と距離を置く一方で、カントは友人達と始めたバンドの練習に没頭し、翌年の中学校卒業後は高校進学のため故郷を離れることを予定していた。

亡き父親の友人で、アイヌコタンの中心的存在であるデボは、カントを自給自足のキャンプに連れて行き、自然の中で育まれたアイヌの精神や文化について教えこもうとする。少しずつ理解を示すカントを見て喜ぶデボは、密かに育てていた子熊の世話をカントに任せる。世話をするうちに子熊への愛着を深めていくカント。しかし、デボは長年行われていない熊送りの儀式、イオマンテの復活のために子熊を飼育していた。



# アイヌモシリ

AINU MOSIR

下倉幹人 秋辺デボ 下倉絵美 / 三浦透子 リリー・フランキー

監督・脚本: 福永壮志 プロデューサー: エリック・ニアリ 撮影監督: ショーン・ブライス・ウリアムズ

音楽: クリス・ジョンソン / OK! 編集: 山口景子 録音: 福永壮志 監督: 西山誠 監音: トム・ホル

製作: シネマ・オブ・アズ・ア・ブラスター・プロジェクト 配給: 宣伝: 太秦

2020年 日本・アジア・中国 84分 カラー ヒスタ 5.1ch

ainumosir-movie.jp

2021.1/5(火)より 東京都写真美術館ホールにて  
ムーブオーバー決定!

期間: 2021年1月5日(火)~1月22日(金)  
(休映日: 1月10日(日)/11日(日)/12日(日)/18日(日))

上映時間: 10:30 | 13:00 | 15:00

一般: 1,800円 | シニア(60歳以上): 1,200円 | 学生(大学・専門学校)高校生: 1,500円 | 障害者手帳をお持ちの方(介護者2名まで)、中学生以下(3歳以上): 1,200円

JR恵比寿駅改札より徒歩約7分、東京外口日比谷線恵比寿駅より徒歩約10分  
恵比寿ガーデンプレイス内

**東京都写真美術館ホール**  
03-3280-0099 www.topmuseum.jp

恵比寿ガーデンプレイス

至 渋谷 JR恵比寿駅 東口 動く通路

日比谷線恵比寿駅 1番出口 TOP MUSEUM